

2017 Findlay Basic Animal Handling Program

獣医学類 6年

山口 翔子

私は、2017年3月13日～4月2日の約3週間に渡ってアメリカフィンドレー大学ベーシックアニマルハンドリングプログラムに参加してきました。このプログラムでは主に馬のハンドリング、治療について学ぶことが出来ました。今回の研修は普段馬について学ぶ機会が少ない私にとってとても貴重で素晴らしい経験となりました。

まず、アメリカに着いた翌日フィンドレー大学の学内紹介を受けました。フィンドレー大学は敷地内に学生が住むための一軒家、シェアハウス、寮等がとて多くありました。そのためとても広くまた、一軒家が教室、教授等のオフィスになっているため各所に様々な学部が点在していました。また、建物に寄贈した人の名前が付けられていて少し驚きました。そして、フィンドレー付属の農場も見学させて頂きました。馬学科の施設であるウエスタンバーンには複数のアリーナが存在し多くの学生が馬の調教を練習していました。また、ウエスタンバーンには数百頭の様々な種類の馬がいて数の多さ、種類の多さにとても驚きました。そして、プリベットの学生たちが主に活動しているアニマルサイエンスバーンには牛、羊、山羊、豚等様々な家畜がいました。私たちが訪問した時期は豚や山羊や羊たちの出産ブームと重なったためとても可愛い子供たちに会うことが出来ました。



次の日の15日からは通常のスケジュール通りの活動となりました。朝6時半から馬学科の施設であるウエスタンバーンに向かい馬学科の生徒たちと一緒に馬のお世話、簡単な治療、削蹄、乗馬・調教の授業見学、Dr.Hassによるプリベットの学生向けの授業・治療の見学、乗馬等をさせて頂きました。馬学科

の職員・学生はとても親切で馬についてあまり知識が無い私に丁寧に様々なことを教えてくださいました。ここでの体験は私にとって初めてのことが多く感動させられました。特に、乗馬は初めてでとても緊張しましたがとても楽しかったです。また馬についての様々な知識・治療法をまなぶことが出来ました。普段牛を扱っている私にとって馬の治療法は牛と基本は同じであるものの馬の方がとても繊細であるように感じました。馬と牛の治療法は種差によるもの、国によるものといった違いを学ぶことができとても勉強になりました。午前の授業である馬学科の授業が終わると一度大学に戻り、ヘンダーソンという学食で昼食をとりました。この学食はバイキング形式で毎日様々な日替わりメニューが登場したり、目の前でサンドイッチ等を作ってくれたり、ステーキイベントが行われたりしていました。



午後からは **Dr.Kerns** のアニマルサイエンスというプリベットの授業に参加させて頂きました。この授業は実習形式で行われており馬の基本的な処置（採血、注射、保定、バンテージの巻き方等）、子豚の基本的な処置（去勢、断尾、断歯、注射、耳の個体識別のためのカット等）、羊の基本的な処置（保定、去勢、削蹄等）、子山羊の基本的な処置（去勢、除角等）、牛の基本的な処置（保定、倒牛、除角、去勢等）について学びました。普段扱うことのない動物の処置ができ、とても勉強になりました。



午後の授業が終わると大学に戻り夕食をとったり、授業とは別の多くの学外プログラム（ホースセラピーボランティア、犬のしつけ教室、フライデーナイト、保険所見学、メガファーム見学等）に参加しました。内容は日によって異なり、学外プログラムが設定されていない日は前回日本に交換留学でやってきた生徒や今回日本にやって来る予定の生徒と遊びに行ったりしました。



第1週目の週末は前回日本に交換留学でやってきた学生の家でホームステイしました。彼女と彼女の家族はとても親切で私たちにとっても素晴らしい時間を与えてくれました。また、英語が流暢でない私たちにと丁寧に分かりやすく話してくれました。

第2週目の週末は州都であるコロンバスへ行ったり、お世話になっている生徒・先生に日本食を作ってあげたり、アイスホッケーを見に行ったりしました。コロンバスでは小動物病院訪問、動物園・マナティのバックヤード見学、モールで買い物をしました。小動物病院は日本の動物病院と比べて入院室・ペットホテルがかなり広く、病院内に薬局等の施設が入っていて驚きました。また、動物園も日本の動物園と比べるとかなり広く一日では回り切れないほどの広さでした。動物たちはストレスの軽減の為か、とても広い敷地内に本来生息しているであろう環境に近づけた方法で展示されて私はその展示方法にとっても感動しました。

最後の週末はコロンバスに行き猫カフェ、前回とは異なる経営の動物病院の見学、オハイオ州立大学の獣医学部の付属動物病院を見学をしました。そして最後にお世話になった人たちとお別れのピザパーティーを行いました。

私は今回この研修プログラムに参加して多くのことを学び、たくさんの人と交流することで英語の勉強、アメリカの文化に触れることができました。私はこの研修プログラムに参加して本当によかったと思います。